

株式会社 タケチ



代表取締役
武智 義加

ゴムの特性を活かした
ガスケット製品を製造

愛媛県
松山市中野町甲936

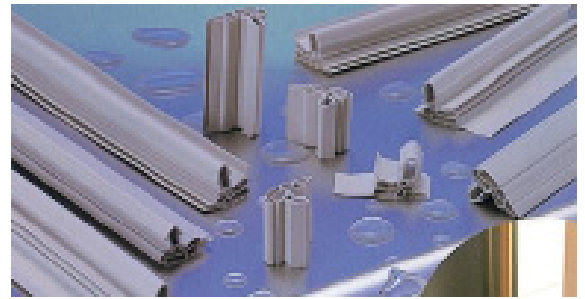
1957年(昭和32年)設立
TEL 089-963-1311

<http://www.takechi.co.jp/>

ガスケット（パッキン）業界の草分け的存在。特に冷蔵庫用ドアガスケットで日本一の生産シェアを誇り、国内で生産されている冷蔵庫の約60%に採用。

冷蔵庫用ドアガスケットで日本一

ガスケットは、気密・液密を要する接合面に挟んで気体や液体が漏れないようにするシール材で、建築、家電、自動車、情報機器など様々な分野でガスケットが使用されている。同社はその草分け的存在で、特に冷蔵庫のドアに付いているガスケット（パッキン）で日本一の生産シェア（国内生産の冷蔵庫の約60%に採用）を誇る。



絶え間ない技術革新

昭和32年の創業以来、ゴムという素材の特性である「弾力」を活かし、材料、断面形状、シール性向上等の技術改良を行い、それが市場で評価され現在の地位に至った。同社の技術を駆使して、産業と社会が求める「新機能」と「高機能性」を絶えず追求している。

多様な分野への活用

建築用ガスケットの生産シェアもトップクラス。高層ビルなどの窓枠とガラスを固定する建築用ガスケットを昭和40年に日本で初めて開発。東京ドーム、帝国ホテル、東京都庁第1本庁舎、六本木ヒルズ等で使用されている。また、家電部品、自動車安全部品、情報機器の超精密パーツの他、高松塚古墳の気密シールや南極大陸の極寒冷地用ガスケットにも使われており、多くの分野で同社の製品・技術が貢献している。

